



おお い ちょう 大 銀 杏

喜多方市立慶徳小学校 学校だより
令和3年9月10日(金) 第44号
発行責任者 校長 石田 秀喜

【スローガン】 育てよう夢 伸ばそう個性 伝統を受け継ぐ慶徳の子



無気力はつくられる ……



ある心理学者の実験によると、無気力は環境によってつくられるということです。無気力はどのようにつくられていくか。それは、何かをしても、ほかの人から何の反応も得られなかったり、無視されたりという体験の積み重ねによってつくられるということです。例えば、おうちの人に「あのねえ。」と話しかけても、「忙しいからあとにして。」と言われたり、勉強していると、「何よ、その字は、筆順がでたらめじゃない。」「こんな問題も解けないでどうするの。」という言葉をかけられたり繰り返しの繰り返しの中で、無力感が広がり、心の中で、「どうせ・・・」とつぶやくようになっていくのかもしれない。

幸い、本校の子どもたちに、無気力な子どもは見当たりません。それだけ、本校の保護者の皆さんは、お子さんへの目配りや心配りを適切にされているのだと思っています。

特に子どもにとっては、無視や無関心が続くと、無気力になってしまうかもしれませんし、一方で、「ぼくを、わたしをみて」という気持ちを常にもっています。引き続き、そうした思いに答えてあげたいものです。(言うほど簡単ではありませんが)

慶徳っ子の学力は？ ～R3全国学力・学習状況調査から～

今年5月に、6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果がこのたび届きました。その結果を分析しながら、本校の学力向上への取組についての成果と更なる課題について検証しているところです。

今回の結果を見ると、国語・算数ともに平均正答率で全国平均・県平均を上回っています。

【国語】県を7.0ポイント、全国を6.3ポイント上回っています。

【算数】県を8.0ポイント、全国を4.8ポイント上回っています。

また、4・5・6年生対象に実施した「ふくしま学力調査」の結果と合わせ、一人一人の児童の変容の様子やつまずきの傾向を見取りながら、具体的に対策を講じていきます。



子どもたちの学習活動への支援として



昨日、慶徳町 民生児童委員協議会様より、児童活動助成金をいただきました。同協議会の大川原会長様がおいでになり、子どもたちの学習に役立てていただきたいとお言葉とともに助成金を授与くださいました。新型コロナウイルス感染対策のため様々な制限がある中での学習活動となっていますが、いただいた助成金を有効に活用させていただきます。改めて、協議会の皆様へ感謝申し上げます。